

■ワークショップがはじまる前に、新庁舎建設予定敷地周辺をみんなで歩きました。



■新庁舎建設予定敷地周辺を歩いてみて感じた、この場所・エリアの印象を発表しました。

### 拠点

- ・様々な文化が融合する場所
- ・変わりゆく時が流れている場所

### 自然

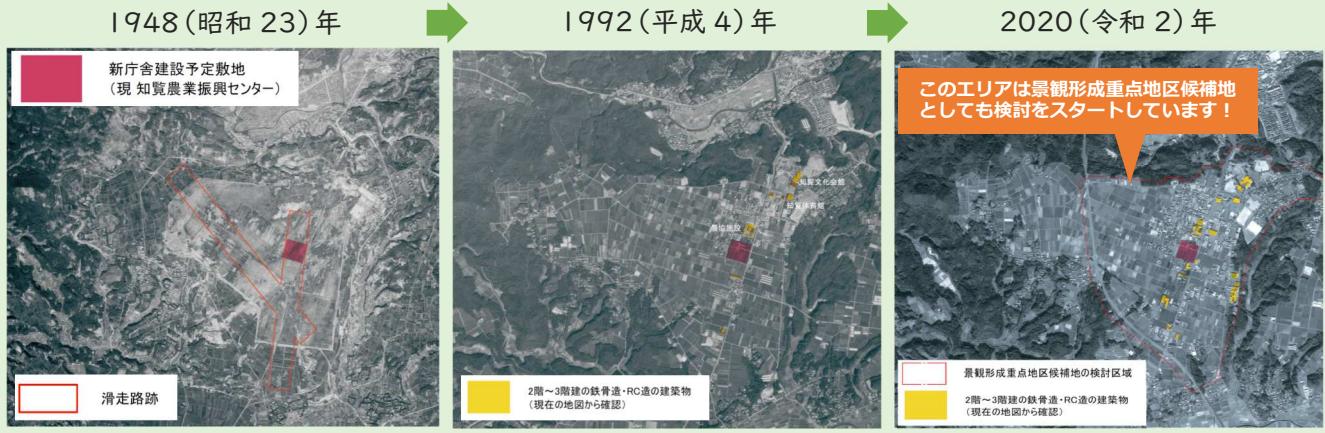
- ・自然とまちを感じられる場所
- ・自然がいっぱいで景色がよい
- ・景色がきれいで静かである
- ・開聞岳を背景に支援と緑(周囲の山々)と青空、そして太陽のコントラストが素晴らしい

### 街並み

- ・平らな部分が広い
- ・緑園
- ・広くてゆったりとした感じ
- ・展望が出来る場所
- ・歩道がキレイ



### 【コラム】新庁舎建設予定敷地周辺の移り変わり



知覧飛行場の名残として、かつての敷地の形状の面影が残ります。まだ田畠は完全には復興していません。周辺には民家が見られます。

頴娃川辺線の道路が整備され、道路に沿ってまちが拡大しています。公共施設等が建てられ、その周辺に住宅等ができています。

現在は、工場やガソリンスタンド、大型店舗などが出現しています。南薩縦貫道が新しく整備され、新町地区の住宅新築が増えています。



## 新庁舎建設に向けて

# 南九州市のこれからを語り合おう！ ワークショッピングニュース

みなみ、みりょく  
mi  
南九州市



新庁舎建設をきっかけに南九州市全体や各地域がどうなるとよいか、どんな庁舎ができるとよいかについて市民のみなさんと語り合うために、全3回のワークショップを開催しました。本ニュースは、10月31日(日)の第3回のワークショップのようすをお伝えします。

### ◆第3回ワークショップ開催概要◆

開催日: 10月31日(日)  
時 間: 14:00～16:00  
場 所: JA 南さつまふれあいセンター  
2階大会議室

### ◆当日のプログラム◆

★ワークショップが始まる前に  
新庁舎建設予定敷地周辺を  
歩きながら、場所・エリアの説明

1. 開会、あいさつ
2. ワークショップについて
3. グループ分け
4. ワークショップ  
市民(利用者)の目線で新庁舎に  
必要なモノやコトを出し合いましょう
5. グループ発表・まとめ
6. 閉会



### ワークショップ全3回のプログラム

#### 【第1回】新庁舎建設をきっかけとした南九州市のまちづくりについて語り合おう

開催日: 令和3年10月3日(日)14時～16時  
会 場: 知覧文化会館 2階大会議室

- ①もっと「暮らしやすいまち」になるために、新庁舎建設をきっかけに、行政がどうなるとよいか、どう支えてくれるといいか、どう関わるとよいか、などを出し合います  
②どんな庁舎ができたらよいかについて話し合います

#### 【第2回】頴娃、知覧、川辺のことを語り合おう

【頴娃】開催日: 令和3年10月16日(土)14時～16時  
会 場: 頴娃文化会館 2階大会議室  
【知覧】開催日: 令和3年10月17日(日)10時～12時  
会 場: 知覧文化会館 2階  
【川辺】開催日: 令和3年10月17日(日)14時～16時

- ①知覧・頴娃・川辺地域が「どんなまち」かを出し合います  
②まちを良くするための現庁舎・支所の空間・敷地の使い方のアイデアを出し合います

#### 今回はココ！

#### 【第3回】新庁舎周辺のまちづくりと必要な「モノ」「コト」について語り合おう

- ①新庁舎に必要な「モノ」や「コト」を出し合い、必要な理由を話し合います  
②出し合った意見をもとに、キャッチフレーズを話し合います



■新庁舎に必要な「モノ（機能、設備等）」や「コト（サービス、使い方等）」についてアイデアを出し合いました。出し合ったアイデアをもとに、各グループで新庁舎のキャッチフレーズを考えました。

## ひとが集まる場



## みんなに優しい

